

科目名	資格対策 5								年度	2025
英語科目名	study of qualifications5								学期	前期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制	2 年次	必/選	選※	時間数	30	単位数	2	種別※	講義+演習
担当教員	田原		教員の実務経験		有	実務経験の職種		パーソナルトレーナー		
【科目の目的】 JATI-ATIの知識の修得を目指します。										
【科目の概要】 演習問題の解答、解説を行うことによって資格の対策を行います。										
【到達目標】 JATI-ATIの知識の修得を目指します。 A. JATI-ATI理論編問題 B. JATI-ATI実践編問題 C. JATI-ATI実技編										
【授業の注意点】 授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができません。課題の提出も必ず行うこと。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている				レベル2 ふつう				レベル1 もう少し	
到達目標 A	理解と暗記が出来ている 90点以上				理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上				理解している 60点以下	
到達目標 B	理解と暗記が出来ている 90点以上				理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上				理解している 60点以下	
到達目標 C	理解が出来ている 90点以上				理解が出来ている 75点以上				理解している 60点以下	
【教科書】 配布プリント										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		資格対策5				年度	2025
英語表記		study of qualifications5				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	理論編問題	知識の修得	1	練習問題解答	理論編の問題を解き、教科書の内容を理解する	1	
2			2			1	
3			3			1	
4			4			1	
5			5			1	
6			6			1	
7	実践編問題	知識の修得	1	練習問題解答	実践編の問題を解き、教科書の内容を理解する	1	
8			2			1	
9			3			1	
10			4			1	
11			5			1	
12			6			1	
13	実技実技演習	トレーニング実技による説明、デモンストレーションができるようにする	1	レジスタンストレーニングの指導方法	レジスタンストレーニングの指導法の実践	1	
14			2	パワートレーニングの指導方法	パワートレーニングの指導法の実践	1	
15			3	有酸素トレーニング	有酸素トレーニングの指導法の実践	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等